

# CASBEE®-建築(新築)

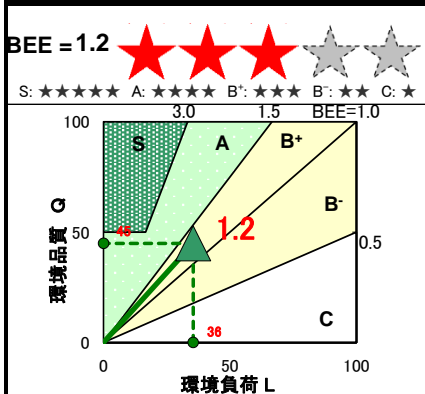
# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2024\_v1.21

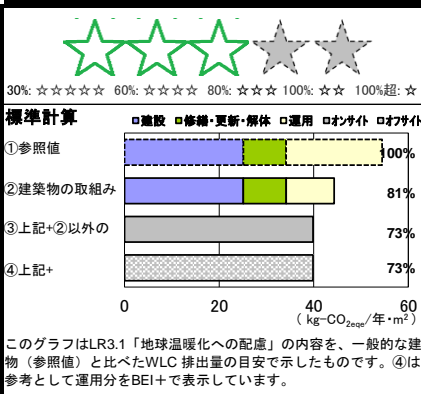
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	淡路地域広域ごみ処理施設	階数	地上5F
建設地	兵庫県南あわじ市広田広田1174他	構造	S造
用途地域	土砂災害警戒区域	平均居住人員	20人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2029年3月 予定	評価の実施日	2025年11月19日
敷地面積	29,970㎡	作成者	川崎重工株式会社 松林
建築面積	3,228㎡	確認日	2025年11月19日
延床面積	7,131㎡	確認者	川崎重工株式会社 松林



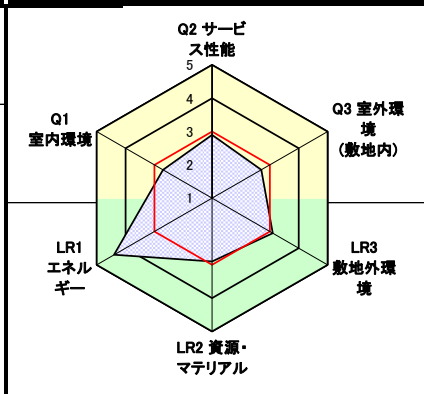
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



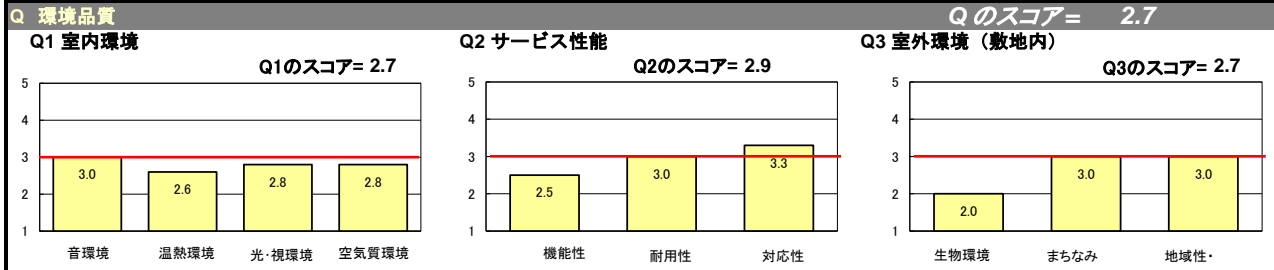
## 2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)



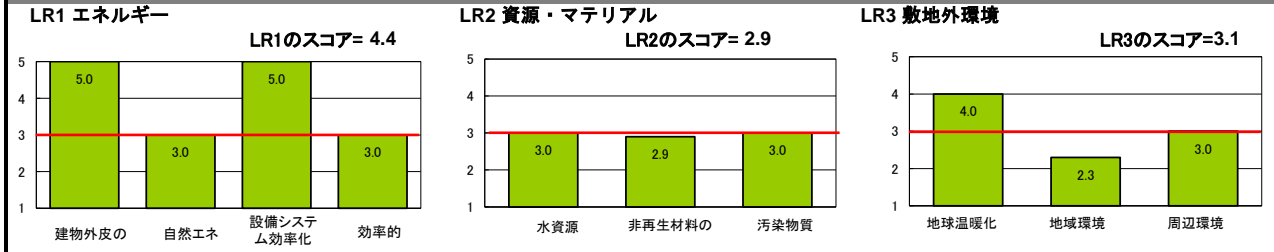
## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## LR 環境負荷低減性



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> 伝統的な淡路瓦を取り入れつつ、モノトーンを基調としたモダンなデザインとします。	<b>その他</b> 0
<b>Q1 室内環境</b> 0	<b>Q2 サービス性能</b> 階高・積載荷重は建物の目的上十分なゆとりがある計画としています。
<b>LR1 エネルギー</b> 積極的にLow-Eガラスを採用しています。高効率の設備機器を導入しています。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水器具を採用しています。
	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 高速道路から見える敷地南側に、桜を配置し、最大限緑化します。
	<b>LR3 敷地外環境</b> 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。  
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される